

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場会社名 株式会社 エンチヨー
 コード番号 8208 URL <http://www.encho.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 遠藤 健夫
 (氏名) 長谷川 英一
 配当支払開始予定日 平成23年12月5日
 TEL 0545-57-0850

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	24,705	8.6	891	22.9	725	41.1	393	158.1
23年3月期第2四半期	22,757	△6.6	725	△19.1	514	△27.7	152	△48.0

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 403百万円 (348.8%) 23年3月期第2四半期 89百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	28.75	—
23年3月期第2四半期	11.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	40,102	8,780	21.9
23年3月期	38,553	8,445	21.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 8,780百万円 23年3月期 8,445百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	3.9	1,160	△28.7	810	△34.6	440	△21.9	32.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	13,714,995 株	23年3月期	13,714,995 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	32,719 株	23年3月期	32,105 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	13,682,621 株	23年3月期2Q	13,685,631 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災による影響や放射能汚染問題、さらには海外経済の停滞懸念を背景とした円高など、先行き不透明な状況が広がりました。

ホームセンター業界におきましては、市場規模の横ばい状態が続く中、規模の拡大を進める上位企業を中心にグループを形成しながらの再編とオーバーストア化が進みつつあります。

このような状況の中、当社グループは、ホームセンターは地域社会のインフラであり「困ったときに頼りになる店」を目指し、お客様のニーズに合った魅力ある売場づくりを推進すべく、品揃えの拡大と鮮度管理、新商品の早期導入を徹底し、定番商品の活性化に積極的に取り組みました。

販売の状況につきましては、東日本大震災の影響により防災・節電意識の高まりを受け、防災用品や夏場の節電対策用品が好調に推移いたしました。リフォーム部門では、本年3月の事業部制への移行により変化する市場ニーズに対応した提案を推進し、専門性の高いサービスの提供と事務の効率化を進めております。

店舗の状況につきましては、平成23年4月静岡県静岡市清水区に郊外型ショッピングセンターの「ベイドリーム清水」及び「ホームアシスト清水駒越店」を出店いたしました。

「ベイドリーム清水」は「ホームアシスト清水駒越店」を核店舗に60の専門店を展開する静岡市最大級のショッピングセンターで、管理運営業務をグループ会社である株式会社ジェイ・イー・サービスが行う初のデベロッパー事業であります。

また、「ホームアシスト清水駒越店」は、当社2店舗目の大型ホームセンター業態であり、新たに車検等を行う本格的なカーピットを設置したほか、プロ需要にも対応した品揃えを実現するなど既存店にない充実したサービスを提供しております。

専門店の「c a s a」及び「SWEN」におきましては、同じく「ベイドリーム清水」内に出店した2店舗を含め3店舗を出店いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、24,705百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益は891百万円（同22.9%増）、経常利益は725百万円（同41.1%増）、四半期純利益は393百万円（同158.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間末における総資産は、40,102百万円となり前連結会計年度末に比べ1,549百万円の増加となりました。これは主に商品の増加426百万円、有形固定資産の増加1,033百万円によるものであります。

負債合計は、31,322百万円となり前連結会計年度末に比べ1,215百万円の増加となりました。これは主に長短借入金の増加1,133百万円によるものであります。

純資産合計は、8,780百万円となり前連結会計年度末に比べ334百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加324百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は営業活動による収入808百万円、投資活動による支出1,928百万円、財務活動による収入1,025百万円の結果、前連結会計年度末に比べ103百万円減少し、2,188百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、808百万円（前年同期比1,386百万円の収入減）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益676百万円、減価償却費444百万円、法人税等の支払額449百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,928百万円（前年同期比2,167百万円の支出増）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出1,901百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、1,025百万円（前年同期比2,898百万円の収入増）となりました。この主な要因は、長期借入れによる収入1,891百万円、長期借入金の返済による支出820百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月11日発表の当初の予想から修正はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,564,125	2,460,402
受取手形及び売掛金	777,550	744,261
商品	8,512,781	8,939,294
仕掛品	14,528	35,509
貯蔵品	8,333	9,590
繰延税金資産	172,906	205,136
その他	524,856	684,061
貸倒引当金	△10,423	△10,709
流動資産合計	12,564,660	13,067,547
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,244,056	8,184,122
土地	11,638,683	11,638,683
建設仮勘定	2,313,948	54,694
その他(純額)	538,263	890,777
有形固定資産合計	19,734,951	20,768,277
無形固定資産	93,424	92,700
投資その他の資産		
投資有価証券	705,947	713,666
長期貸付金	1,596,710	1,538,672
敷金及び保証金	2,773,255	2,772,344
繰延税金資産	473,442	467,867
その他	690,344	756,257
貸倒引当金	△79,514	△74,467
投資その他の資産合計	6,160,185	6,174,341
固定資産合計	25,988,562	27,035,319
資産合計	38,553,222	40,102,866
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,023,158	7,302,035
短期借入金	4,366,656	6,624,160
未払法人税等	472,504	338,656
その他	3,731,773	2,642,158
流動負債合計	15,594,093	16,907,010
固定負債		
社債	598,800	1,327,200
長期借入金	10,674,816	9,550,596
退職給付引当金	819,589	824,056
資産除去債務	118,471	273,126
その他	2,301,456	2,440,456
固定負債合計	14,513,134	14,415,434
負債合計	30,107,227	31,322,445

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,902,954	2,902,954
資本剰余金	3,435,559	3,435,559
利益剰余金	2,123,717	2,448,657
自己株式	△14,150	△14,488
株主資本合計	8,448,080	8,772,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,085	7,740
その他の包括利益累計額合計	△2,085	7,740
純資産合計	8,445,995	8,780,421
負債純資産合計	38,553,222	40,102,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	22,757,546	24,705,276
売上原価	16,215,059	17,473,447
売上総利益	6,542,487	7,231,828
営業収入	215,465	555,978
営業総利益	6,757,952	7,787,807
販売費及び一般管理費	6,032,415	6,895,824
営業利益	725,537	891,982
営業外収益		
受取利息	19,540	18,671
受取配当金	6,585	6,760
その他	24,238	26,653
営業外収益合計	50,364	52,085
営業外費用		
支払利息	149,766	165,145
シンジケートローン手数料	77,911	20,665
その他	34,007	32,911
営業外費用合計	261,685	218,721
経常利益	514,217	725,345
特別損失		
減損損失	150,212	1,049
店舗移転損失	—	3,773
出店計画中止損失	—	4,761
投資有価証券評価損	—	19,950
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	61,295	—
災害による損失	—	18,900
特別損失合計	211,507	48,435
税金等調整前四半期純利益	302,709	676,910
法人税、住民税及び事業税	168,355	314,976
法人税等調整額	△18,029	△31,419
法人税等合計	150,325	283,556
少数株主損益調整前四半期純利益	152,383	393,354
四半期純利益	152,383	393,354

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	152,383	393,354
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△62,552	9,825
その他の包括利益合計	△62,552	9,825
四半期包括利益	89,831	403,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	89,831	403,179
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	302,709	676,910
減価償却費	242,702	444,585
減損損失	150,212	1,049
投資有価証券評価損益(△は益)	—	19,950
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,416	△1,870
退職給付引当金の増減額(△は減少)	21,665	4,466
長期未払金の増減額(△は減少)	—	△2,640
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	61,295	—
有形固定資産除却損	2,660	72
受取利息及び受取配当金	△26,126	△25,431
支払利息	149,766	165,145
為替差損益(△は益)	6,537	9,354
売上債権の増減額(△は増加)	△13,546	50,146
たな卸資産の増減額(△は増加)	433,294	△448,749
仕入債務の増減額(△は減少)	909,509	285,359
未払消費税等の増減額(△は減少)	78,719	△180,443
その他	46,935	410,528
小計	2,359,919	1,408,433
利息及び配当金の受取額	12,963	10,310
利息の支払額	△146,391	△161,009
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△32,294	△449,552
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,194,197	808,181
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	350,000	—
有形固定資産の取得による支出	△97,546	△1,901,191
投資有価証券の取得による支出	△360	△13,053
敷金及び保証金の差入による支出	△105,739	△85,737
敷金及び保証金の回収による収入	115,533	86,647
その他	△23,069	△15,131
投資活動によるキャッシュ・フロー	238,817	△1,928,464

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,930,000	59,000
長期借入れによる収入	805,000	1,891,619
長期借入金の返済による支出	△415,153	△820,530
社債の発行による収入	—	1,000,000
社債の償還による支出	△96,600	△821,600
長期未払金の返済による支出	△33,717	△34,853
セール・アンド・リースバックによる収入	943,089	—
リース債務の返済による支出	△76,633	△178,976
自己株式の増減額 (△は増加)	△108	△337
配当金の支払額	△68,331	△68,407
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,872,455	1,025,914
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,537	△9,354
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	554,022	△103,722
現金及び現金同等物の期首残高	1,273,917	2,292,125
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,827,939	2,188,402

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。